

庭園の魅力 集客に活用

14日、宇都宮グランドホテル



ピラティスやヨガを企画した宇都宮グランドホテルの庭園＝宇都宮市西原町

第1弾。ピラティス体験

鎌倉時代から受け継がれてきたという由緒ある庭園に親しんでもらおうと、宇都宮グランドホテル（宇都宮市西原町、中村太三郎社長）は7月から、同ホテルの庭園を活用したイベントを始める。第1弾として14

日朝に庭園で楽しむピラティスを企画した。宇都宮の市街地にある唯一の広大な庭園付きホテルの魅力を前面に打ち出し、集客拡大に

つなげたい考えだ。ホテルが誇る日本庭園は広さ約6万6千平方メートル。明治天皇から賜ったヤマザクラをはじめ、カリンの大木や四季折々の花など緑豊かな空間が広がる。「市街地の中にこれだけの自然がある。その魅力をもっと広く知ってもらいたい」（担当者）と庭園そのものをアピールするイベントを考案し、他施設との差異化を図る。

「庭園ピラティス」は午前7時15分を開始する。ピラティススタジオなどを運営するシンビプロジェクト（宇都宮市）の専属インストラクター3人が講師に付き、姿勢改善を目指すエクササイズをする。対象は幅広く設定し、宿泊とのセッ

トプランも用意した。

22日午前9時半からはヨガを実施する。ホットヨガスタジオを展開するセーシエル（宇都宮市）のインストラクターが約1時間教える。

いずれも体験後にホテルのビュッフェを味わってもらう。ホテルならではの食の魅力も紹介し、誘客効果を高める。料金はビュッフェ付きで1人3500円。各先着40人。問い合わせは宇都宮グランドホテル028・635・2111。（岡田優子）